

受験番号						氏名	

2022年度
 放送大学大学院博士後期課程
 文化科学研究科 文化科学専攻
人間科学プログラム
 筆記試験問題（小論文試験）

試験日：2021年10月2日（土）

試験時間：13時00分～15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」、「解答用紙3枚」及び「下書き用紙3枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（1ページ）の順に綴じられています。試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
 小問題及び選択問題がある場合、解答する際の番号の記入箇所は、解答用紙のマス目の外としてください。
 なお、問題文中に別途記入方法の指示がある場合はそちらに従ってください。
7. 解答用紙1枚につき、1,000字まで記入することができます。解答用紙3枚のうち、人間科学プログラムは2枚以内で解答してください。指定された字数に従って解答してください。
8. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を綴じているホチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
9. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙は試験終了後に回収します。試験問題冊子及び下書き用紙に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

人間科学プログラム 筆記試験問題（小論文試験）

次にあげたキーワードのうち、3つ以上を用いて論旨の明確な小論文を書きなさい。テーマは自由であるが、大学院博士後期課程で研究し学位論文にまとめる予定の内容に深く関わるもののが望ましい。

なお、冒頭にタイトルを付した上で、全体として1,200～2,000字に収めなさい。また、使用したキーワードには、初出の際に下線を引くこと。

【キーワード】

心理的アセスメント、心理療法、カウンセリング、地域援助、エビデンス、ナラティブ、パーソナリティ、愛着、ケーススタディ、表現療法、イメージ、心理臨床、発達、知能、動機づけ、学習、認知、記憶、文化、遺伝、環境、社会化、量的研究、質的研究、仮説検証、学歴、学力、カリキュラム、生徒指導、教育評価、マネジメント、保護者、地域社会、教育改革、教育の自由、教育の平等、子どもの貧困、教員の資質・能力、国際化、ステークホルダー、ガバナンス、大学評価、質保証、リカレント教育、学習社会、2E教育、早修(アクセラレーション)、拡充(エンリッチメント)、問題行動、ラベリング、ソーシャルボンド、ゼロトレランス